

志免四だより

令和7年8月
第185号

発行所
志免四公民館
志免町志免1丁目1-8
TEL 092-935-0466
発行責任者
志免四公民館主事
日高 勲
編集・構成・作成
総務部 熊本 仁



今年もやります！ 納涼ソーメン流し

毎年恒例、たくさんの人でにぎわう納涼ソーメン流し。今年も8月23日（土）10時から志免四公民館で開催します。前日から、ソーメン流しに使う竹の準備やテントの設営など大忙しです。お手伝いできる方がいたら是非お願いします。当日は、10時から準備が整うまで、室内でゲームをしたりして楽しみます。小さなお子様から楽しめます。何も準備するものはいりません。是非お誘いあわせの上、公民館にお越しください。お待ちしております。

夏休み がんばってま〜す！

ラジオ体操がんばってま〜す！

7月22日〜25日、夏休み前期のラジオ体操がありました。公民館前には、毎回大人も子どもたちもたくさん参加して、朝から元気ながんばりしました。後期は8月18日からです。皆さんの参加お待ちしております。



夏休みの宿題がんばってま〜す！

冷房の効いた涼しい公民館で、みんなで楽しく教え合いながら夏休みの課題をがんばりました。



**8月23日 志免四町内会
流しそめん祭り**

8月23日 10時から
場所 志免四公民館
小雨決行
問合せ 大庭 090-7466-8995
主催 志免四町内会

10時から室内でゲームを行い、お昼にソーメン流しを行います

交通安全教室のご案内

8月31日（土）10時から公民館に粕屋警察署の警察官に来ていただき、交通安全教室を開催します。道路交通法が改正され、令和6年11月から自転車運転中にスマートフォン等を使用する「ながら運転」（「ながらスマホ」）の罰則が強化され、また、「自転車の酒気帯び運転」が新たに罰則の対象とされました。交通ルールを守っていても、不幸にも事故に巻き込まれる危険もあります。大人も子どもも、自分の身を自分で守るために、より安全は生活を送れるようみんなで交通安全の意識を高めましょう。

志免四町内会主催
交通安全教室

日 時 8月31日 10時から
場 所 志免四公民館

8月公民館行事予定

- ※小中学生勉強会（育成部）
【日時】8月4日（月）10時〜13時
- ※ラジオ体操（後期）（育成部）
【日時】8月18日〜22日
- ※石投げ相撲練習（育成部）
【日時】8月18日〜29日
- ※豊夢部屋「ソーメン流し」（世代間交流）
【日時】8月23日（土）10時〜13時
- ※和（なご）みカフェ（福祉部）
【日時】8月26日（火）10時〜13時
- ※交通安全教室（総務部）
【日時】8月31日（日）10時〜

9月公民館行事予定

- ※石投げ相撲（志免農区主催）
【日時】9月7日（日）
- ※うきうきルーム（総務部）
【日時】9月8日（月）10時〜
- ※資源物回収（環境部）
【日時】9月14日（日）8時〜
予備日21日（日）
朝8時に回収に参りますので8時までに所定の場所に置いてください。
- ※ジュニアバレーボール大会
【日時】9月23日（火・祝）
- ※ふれあいいきいきサロン（福祉部）
「志免四敬老会」
【日時】9月24日（水）11時〜
【場所】松活

文化祭 出演・出品 大募集！

11月15日（土）開催予定の志免四ミニ文化祭の出演者、展示作品を募集しています。昨年は、マジックや詩吟、歌謡などの出演がありました。展示は、陶芸や手芸、写真、書画などがありました。自薦他薦問いません。ご希望ありましたら各組長さんにお声掛けください。組長さんは組長会などの際に役員にお伝えください。

夏の「防犯パトロール」

夜になっても蒸し暑さが残る中、総務部、育成部、青少年指導員の協力のもと、夜間の防犯パトロールを行いました。コースは、公民館を出て、岩崎神社、城戸公園、ルミエール周辺、ふれあい公園、中の坪公園、中央小学校周辺と回って公民館に戻ってきました。暑さもあってか、パトロールした地点に人はほとんどいませんでした。日頃から地域の安全、見守り、声掛けを継続していきたいと思っています。



飲酒運転撲滅週間

飲酒運転は絶対しない、させない、許さない！そして、見逃さない！



平成18年8月25日、福岡市の海の中道大橋において、飲酒運転により幼い3人の命が突然奪われるという悲惨な事故が発生しました。福岡県では、この痛ましい事故を風化させず、飲酒運転撲滅の誓いを新たにす契機とするため、毎月25日を「飲酒運転撲滅の日」に、8月25日から31日までの1週間を「飲酒運転撲滅週間」に設定しました。しかし、飲酒運転に関するニュースや報道を見聞きしない日はないくらい、撲滅には程遠いのが現実です。スローガンやキャンペーンが題目だけのお飾りにならないよう、自分の身近からは絶対に撲滅するという強い信念を一人一人が持つて、飲酒運転による悲惨な事故を無くしていきましょう。

子は宝

子どもは万葉の世から「勝れる宝子にしかめやも」と詠まれ、どんな財宝よりも大切にはぐくまれてきました。昨年、日本の合計特殊出生率（1人の女性が一生のうちに産む子どもの数の指標）は1.15。日本人の出生率は、第1次ベビーブーム期の4分の1近くまで減少しているそうです。予想以上に速いスピードで少子化が進んでいます。人口維持に必要な合計特殊出生率は、一般的に2.07とされていますので、その差はほとんど開いています。少子化の主な要因は、晩婚化・未婚化の進行、子育ての経済的負担、仕事と子育ての両立の難しさ、価値観の多様化などさまざまです。これらの要因が複合的に絡み合い、少子化を加速させています。国や自治体でも様々な対策が講じられていますが、顕著な成果は上げられていません。ただ、出生率を上げることだけが目的ではありません。家族をつくるということは大変なことではなく、楽しいことだということも大事です。全世代の問題として一人ひとりができることに関わっていくことも必要です。公民館では微力ながらも世代間交流イベントを開催しています。夏のソーメン流しや年末の餅つきなどです。イベント当日はたくさんのお子さんが参加してくれそうです。お手伝いをしてくれる中学生もいます。子どもから高齢者まで多くの人が出会い、ふれあい、楽しむことに意義があります。世代間交流イベントに限らず、公民館が地域の教育力や子育て支援の一助となれば幸いです。公民館行事の際はぜひ誘い合って公民館にお越しください。ふれ合う、ささえ合う、つながり合う関係をますます進展させていきましょう。